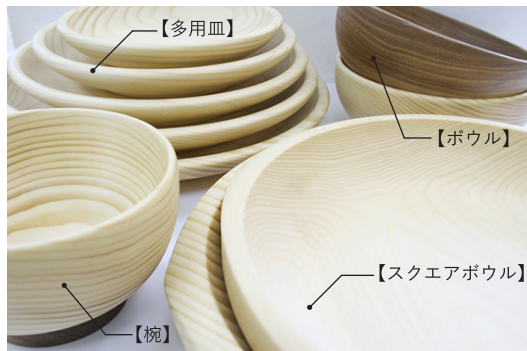




塾生さん、いま何してる？

『1年間の研修の成果 - 成果展 -』



※成果展作品一部
※コロナウイルスの感染状況を鑑みて開催時期を決定いたします

▼塾生の一年間も、昨年はコロナ禍でいつもとは異なる動きを余儀なくされてきました。作り手の先輩に会う機会も、町外への研修も、学びを深めるための一年間は我慢の一年となりました。

そんな中ですが、今年四月に二年生になった千龍さんの成果展が、六月に開催される予定です。昨年一年間、木材の基礎知識から機械の扱い方、塗装、道具の作り方など、様々なことを学び生まれてきた作品達です。

【使いやすさ】を一番気にして、手に取りやすいように、お皿にも高台をつけました。何が求められ、どんな形にするのか、デザインを考えることが難しい。

先生方とのやり取りを繰り返して、完成した作品です。ぜひショップをご覧ください。

今月の一品

かくれた一品 おすすめの一品
毎日 オケクラフトとともにいる
私たちの一品をご紹介します！



商品名：スッカラ風スプーン
スッカラ風フォーク
価格：2,200円
樹種：カバ、サクラ、ナラ

【韓国の食器 - 金属の器-】

韓国で使用される器の多くは、金属を素材として作られているものが多い。これは韓国の食器のひとつの特徴といえる。この背景には戦争や政治的混乱といった度重なる動乱があるとされる。人々の暮らしも安定しない中、生活道具である食器も丈夫であることが重視され、陶器よりも堅牢である金属製の食器が使われたといわれている。

また、日本と同じく床座で食事をする韓国が、その食事風景で日本と最も異なるのが、食器を持つか、持たないかということである。器を手で持つことが不作法とされる韓国では、膳に器を置いたまま食事をとることから、食べ物を口元まで運びやすいように匙が発達し、その匙で触れても簡単には膳の上で動きにくい、金属の器が発達したとも考えられている。

今日は何を知ろうか

ふかよみ
コレクショ
ン



【金属の器】

【金属の匙と箸】

今月の私のイチオシは、「クラフト工房 木奏」のスッカラ（＝韓国の匙）風スプーンとフォークです。ご飯を混ぜたりすくったり、汁を飲むのに使います。一見、柄が細く心許なく感じますが、四角い形状と手のかかりが良い角の面が手に馴染み、使うと驚くほど使いやすい一品です。普段使っているスプーンやフォークとの違いを比較しながら使ってみてはいかがでしょうか？



ショップスタッフ 福井

森林工芸館からのお知らせ

予約制「木あそび展」

日にち 6月26日(土)
メニュー ①鉋削り箸 ②豆皿 ③スプーン
NEW ④フォーク
時間 ①午前の部：10:00～13:00
②午後の部：14:00～17:00
定員 各回10名まで
対象者 小学4年生以上の置戸町民
参加費 600円
場所 どま工房



木に親しむ日の木工教室

日にち 7月6日(火)、7月20日(火)
8月6日(金)、8月20日(金)
9月6日(月)、9月21日(火) 全6回
メニュー 「手削りでつくるスツール」
時間 19:00～21:00
定員 5名
対象者 18歳以上の置戸町民
参加費 5,500円
場所 森林工芸館旧開発センター木工室
講師 那珂琴絵(どま工房研究員)



木あそび展、木に親しむ日の参加受付は
6月3日(木)～11日(金)まで。
参加希望の方は、お早めに森林工芸館までご連絡ください

- コロナウイルス感染拡大防止対策について -
◎モノづくり教室ではマスクの着用、手指消毒、検温にご協力ください

